

高知工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	ソーシャルデザイン入門
科目基礎情報					
科目番号	0019	科目区分	専門 / 必修		
授業形態	実習	単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	SD 基礎教育・一般科目	対象学年	1		
開設期	通年	週時間数	1		
教科書/教材					
担当教員	竹岡 篤永, 岩崎 洋平, 藤田 拓雄				
到達目標					
<p>■自分自身を知る</p> <p>1) 現在の自分のスタイル（物事への取り組み方や見方など）と今後の変化の可能性について自分以外の人にわかるように説明することができる</p> <p>2) 現在持っている興味に基づいて、高専卒業後の自分の姿（目標）とそれに向かう道筋（計画）について自分以外の人にわかるように説明することができる</p> <p>■社会に広く目を向ける</p> <p>3) 社会に存在するさまざまな職種の一部（複数）について、その仕事を行うための知識・スキルが何であるかの説明することができる</p> <p>4) 現在の社会の仕事にまつわる問題について、授業で取り上げた範囲において、説明することができる</p>					
ループリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1	現在の自分のスタイル（物事への取り組み方や見方など）と今後の変化の可能性について自分以外の人にわかるように説明することができる	現在の自分のスタイル（物事への取り組み方や見方など）と今後の変化の可能性について、自分以外の人には多少理解できないところがあっても、説明できる	現在の自分のスタイル（物事への取り組み方や見方など）と今後の変化の可能性について、他の人にうまく説明できない		
評価項目2	現在持っている興味に基づいて、高専卒業後の自分の姿（目標）とそれに向かう道筋（計画）について自分以外の人にわかるように説明することができる	現在持っている興味と、高専卒業後の自分の姿（目標）とそれに向かう道筋（計画）について、自分以外の人には多少理解できないところがあっても、説明することができる	現在持っている興味・目標・計画が他の人にうまく説明できない		
評価項目3	社会に存在するさまざまな職種の一部（複数）について、その仕事を行うための知識・スキルが何であるかの説明することができる	社会に存在するさまざまな職種の一つについて、その仕事を行うための知識あるいはスキルが何であるかの説明することができる	社会に存在するさまざまな職種の一つについて、その仕事を行うための知識やスキルが何であるかの説明ができない		
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	ソーシャルデザイン入門（キャリアデザイン支援科目）の柱は2つあります。1つ目は、自分自身について知り、それを踏まえ、どういう方向に向かって進んでいくのかの計画を立てることです。計画は立てたらその通りに実行しなければならず、というものではありません。いつでも見直せるものです。計画があれば、行き当たりばったりではなく、その都度その都度の見直しを持って、よりよく見直すことができるようになります。2つ目は、社会に広く目を向けることです。自分自身の見ている世界は限られたものでしかありません。これまでに思っても及ばなかった新しい職業が次々と生まれている中、自分自身の見ている範囲内で、仕事について考えることはあまりお勧めできません。社会を広くとらえ、その中で仕事を考える目を養っていく必要があります。				
授業の進め方・方法	質問に答える形でプリントに記入したり、ビデオを見たり、パソコンや携帯端末を使ったり、みんなで話し合ったりなど、さまざまな方法で学習を進めます。特に重要な方法は、eポートフォリオと言われるシステムを使うことです。このシステムは、高専在学期間、場合によってはその後も使い続けるもので、自分自身についての記録や、自分の作った作品を蓄積していきます。また、学習は授業時間中に行われるものではありません。授業が終わった後の振り返りや、授業前のビデオ視聴などの予習もあります。どれも楽しくできるもので、心配は要りません。				
注意点	評価の割合は、試験の点数が前期・後期合わせて40%、eポートフォリオの使用・運用とeポートフォリオへの課題提出が40%、夏休み・冬休みの宿題（身近な人への仕事調査）が20%です。eポートフォリオへの記入では、授業外での学習が大切になります。				
授業計画					
	週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	第1回 目的と目標	今現在の目的を書いておこう！ →目的と目標の違いを説明できる	
		2週	第2回 情報セキュリティー関連の話①	情報セキュリティー関連の話①	
		3週	第3回 仕事の現実①	実際に、どういう仕事があり、働き方があるのか、ビデオ視聴を通じて学ぼう！ →授業で紹介する仕事についてどのような知識・技術が必要なのか説明できる	
		4週	第4回 仕事の現実②	実際に、どういう仕事があり、働き方があるのか、ビデオ視聴を通じて学ぼう！ →授業で紹介する仕事についてどのような知識・技術が必要なのか説明できる	
		5週	第5回 eポートフォリオ①	ゴールや計画、また、将来作るであろう作品などを蓄積・活用するためのツール（eポートフォリオ）を使いこなせるようになる！ →eポートフォリオが使えるようになる	
		6週	第6回 取り組みのスタイル①	自分自身の取り組みのスタイル（学習スキル）について考え、自分の得意・苦手を改めて意識しよう！ →自分自身がどのような学習スキル（やり方）を持っているのかを自分の得意・苦手と絡めて説明できる	
		7週	第7回 これまでの達成	これまでに得たものを振り返ろう！ →高専入学までの自分を振り返り、その時までの達成点を説明できる	
		8週	第8回 仕事の現実③	実際に、どういう仕事があり、働き方があるのか、ニュース記事を通じて学ぼう！ →授業で紹介する仕事についてどのような知識・技術が必要なのか説明できる	

2ndQ	9週	第9回 仕事の現実④	実際に、どのような仕事があり、働き方があるのか、ニュース記事を通じて学ぼう！ →授業で紹介する仕事についてどのような知識・技術が必要なのか説明できる	
	10週	第10回 いろいろな仕事①	社会にはいろいろな仕事・職業があることを、自分で調べることによって学ぼう！ →職業分類について知り、いろいろな仕事があることを説明できる	
	11週	第11回 いろいろな仕事②	社会にはいろいろな仕事・職業があることを、自分で調べることによって学ぼう！ →職業分類によって調べた仕事と、自分の興味関心とを結びつけ、それを説明できる	
	12週	第12回 情報セキュリティ関連の話②	情報セキュリティ関連の話②	
	13週	第13回 情報セキュリティ関連の話③	情報セキュリティ関連の話③	
	14週	第14回 身近な人の仕事や働き方①	夏休みに身近な人の仕事や働き方についてインタビュー・観察を行うための準備を行おう！ →夏休みに身近な人の仕事について聞くという宿題の目標・計画を立て、それを説明できる	
	15週	第15回 前期試験	(リストの中から仕事を選ばせ、その仕事にはどのようなスキルが必要となるのかを書かせる(予定))	
	16週			
	3rdQ	1週	第16回 身近な人の仕事や働き方②	夏休みに調べた身近な人の仕事や働き方について発表し、他の人の調査結果を見てみよう！ →夏休みの宿題として調べてきた身近な人の仕事について、みんなに向かって説明できる
		2週	第17回 eポートフォリオ②	ここまでの振り返りをeポートフォリオに入力しよう →eポートフォリオが使えるようになる
		3週	第18回 雇われない働き方①	起業などについて調べてみよう！ →会社を作るために必要な要件(概要)について説明できる
		4週	第19回 雇われない働き方②	起業などについて調べてみよう！ →会社が取り扱うモノなどを通じて、会社の仕組みについて説明できる
		5週	第20回 取り組みのスタイル②	自分自身の取り組みのスタイル(学習観)について考え、自分の得意・苦手を改めて意識しよう！ →自分自身がどのような学習観(み方)を持っているのかを自分の得意・苦手と絡めて説明できる
		6週	第21回 取り組みのスタイル③	自分自身の取り組みのスタイルについて考え、自分の得意・苦手を改めて意識しよう！ →スタイルをもとに学習計画を立案できる
		7週	第22回 取り組みのスタイル④	自分自身の取り組みのスタイルについて考え、自分の得意・苦手を改めて意識しよう！ →スタイルをもとに学習計画を立案できる
		8週	第23回 時代による職業の違い	ずっと昔からある職業や新しく生まれている職業のあることを通じて、職業が時代によって変化していることを学ぼう！ →職業が時代によって変化していることを例を挙げて説明できる
4thQ		9週	第24回 地域による職業の違い①	地方と都会では行われている仕事や異なることや職業の割合が異なることを学ぼう！ →職業が地域によって異なることを例を挙げて説明できる
		10週	第25回 地域による職業の違い②	国によっても仕事・職業・働き方に違いがあることを学ぼう！ →職業が国によっても異なることを例を挙げて説明できる
		11週	第26回 新しい働き方①	新しい働き方について学ぼう！(会社に行かなくても仕事ができるテレワークについて取り上げます) →紹介された新しい働き方について、そのメリット・デメリットを説明できる
		12週	第27回 新しい働き方②	新しい働き方について学ぼう！(ブラックバイト、ブラック企業など、新しい働き方の負の側面について取り上げます) →紹介された新しい働きかたについて、その問題点を説明できる
		13週	第28回 eポートフォリオ③	ここまでの振り返りをeポートフォリオに入力しよう →eポートフォリオが使えるようになる
		14週	第29回 目標を立てる	10年後の自分になるために、目標を立てよう！ →この1年間の学びを評価し、具体的な目標(計画)を立てることができる
		15週	第30回 後期試験	(仕事に関する現代的な問題についての理解を確かめる(案))
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	夏休み・冬休みの宿題	合計
総合評価割合	40	0	0	0	40	20	100
基礎的能力	40	0	0	0	40	20	100

專門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0